

# 第 67 回大阪皮膚科医会例会・学術講演会

## 第 6 回日本臨床皮膚科医会大阪支部総会

### プログラム

テーマ：「パッチテストをめぐる最近の話題」

講 師：藤田保健衛生大学医学部皮膚科学教授  
松永佳世子先生

日 時：平成 28 年 1 月 30 日（土）  
午後 3 時 20 分開場

会 場：梅田スカイビル（北区）

TEL/06-6344-4888

### 【 会場ご案内図 】



共催：大阪皮膚科医会  
佐藤製薬株式会社

\* 当会会員かつ日本臨床皮膚科医会会員の先生は日本皮膚科学会後実績単位 3 単位が習得できます

## プログラム (予定)

15:20 開場

15:40-16:00 製薬会社製品説明 (佐藤製薬株式会社)

16:00-16:20 臨時総会・医会連絡会

16:20-17:50 松永先生ご講演

17:50-18:00 休憩

18:00-19:00 質疑応答

19:00- 懇親会

講演会座長：足立 準 / 質疑応答座長：磯ノ上正明・杉原 昭

### [企画主任より ]

最近の当院であった男性例ですが 四肢の乾癬で光線線治療中になぜか皮疹が痒疹化してきました。乾癬は治ってきています。私 “これは不思議な現象です。” 患者さん “原因分かりませんか?” “こんな時は歯科金属を調べるんですが” “私虫歯ありません”

結果 金チオのみ陽性 “なんか金に反応してるんですが” “乾癬に効くとのことで金箔いりクリームを乾癬研究所から買いました” “うーん”  
その後金のためなかなか平坦化しません。こんな例はまれでしょうが原因分かって一番パッチパネルに感謝したのは私でした。今回はこの道のトップランナーであられる松永先生にパッチテスト初心者から専門の先生まで関心を持っていただけるお話をお願いしています。この寒の時期、新しいことに取り組める時間が持てるかと思えます。是非皆様お運びください

(磯ノ上正明)

企画主任：磯ノ上正明

プロジェクトチーム：足立 準・原田 正・杉原昭

大阪府医師会認定 CC: 2、9、11、12、15、26

## パッチテストをめぐる最近の話題

藤田保健衛生大学医学部皮膚科学 松永佳世子

消費者安全調査委員会では、毛染めによる重篤な皮膚障害例が多く報告され、これを未然に防ぐセルフテストの施行が 2.3%しかない等の調査結果を踏まえて、2015 年 10 月 23 日に「毛染めによる皮膚障害」に関する事故等原因調査報告書を公表しました。このニュースのなかで、毛染めでかぶれたら、皮膚科専門医を受診して、詳しい検査をしてもらってください。との当然の対応が書かれていますが、いま、どれだけの皮膚科医が、消費者の期待に応える知識と技術をもっているのでしょうか。

皮膚科医として日々の診療の中で、湿疹皮膚炎を診察する機会は極めて多いと思います。パッチテストは、そのすべての症例に適応できる検査であり、皮膚科医こそが最も得意とするべきです。しかし、これまでは、検査に対する保険点数は低く、アレルゲン試薬も十分ではなく、持参品はどう貼布していいのかよくわからず、判定も十分な経験がなく、検査が役立った成功経験が乏しいなど、つつい面倒になる皮膚科医が多いのが現状ではなかったのでしょうか。

2015 年 5 月に標準的なアレルゲンをセットにしたパッチテストパネル (S) が保険収載され、いまや医師ならば簡単にシールを剥がして貼ることができる時代が到来しました。このことは、アレルギー専門医を標榜する皮膚科以外の医師等も検査ができる時代になったことを意味しています。実際に、2015 年 12 月 12 日 13 日に行われた日本アレルギー学会 第 2 回総合アレルギー講習会では、小児科医、内科医がパッチテストやプリックテストの講演および実習を熱心に勉強する光景が見られました。

皮膚科医は、当然のことですが、皮疹を観察し、アレルゲンの関与を疑い、見抜き、パッチテストを行い、湿疹皮膚炎の原因を突き止め、十分な対策を指導でき、優れた医療を提供する集団にならねばなりません。今回は、その一助となるための基本的で最新の情報をお話できればと思います。

企画主任 : 磯ノ上正明  
会 長 : 河合 修三

大阪皮膚科医会事務局

〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2

近畿大学医学部皮膚科医局内

TEL. 072-366-0221/FAX. 072-368-2120

◎次回第 68 回例会予告：平成 28 年 6 月 25 日（土）に  
開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

共催 : 佐藤製薬株式会社

広告



 **sato**  
HEALTH-CARE INNOVATION

■「効能・効果」「用法・用量」「使用上の注意」等につきましても、製品添付文書をご参照ください。

**アレルギー性皮膚疾患の検査薬** 薬価基準収載

処方箋医薬品<sup>注1</sup>

**パッチテストパネル®(S)**

**PATCH TEST PANEL®(S)** 注)注意—医師等の処方箋により使用すること

製造販売元(輸入)  
**佐藤製薬株式会社**  
東京都港区元赤坂1丁目5番27号

資料請求先  
**佐藤製薬株式会社** 販促事業部  
〒107-0051 東京都港区元赤坂1丁目5番27号  
TEL: 03(5412)7817 FAX: 03(3796)6560

2015年10月作成